

平成 29 年度 学校評価アンケート調査に関する結果と分析

平成 30 年 2 月 20 日(火) 2 月定例職員会議資料

- 1 調査期間 平成 29 年 11 月 30 日(木)～12 月 15 日(金)
- 2 調査内容 学校教育目標や経営方針の重点目標達成状況のアンケート調査
- 3 調査対象とアンケート回収率
 - (1) 教職員 100% (133/133 人) ※医療的ケア看護師・嘱託非常勤職員等除く
 - (2) 保護者 72.6% (135/186 人)
 - (3) 児童生徒 86.3% (158/183 人) ※小・中・高等部の回答可能な児童生徒
 - (4) 関係機関 100% (24/24 機関) ※交流のある幼稚園・小・中学校・事業所等
- 4 回答方法
 - (1) 児童生徒 質問項目に回答する。
 - ① 次の 3 つから 1 つ選ぶ。
【A : はい B : いいえ C : わからない】
 - ② 次の 3 項目について自由に記入する。
【良かったと思うこと・学校や先生に直して欲しいこと・伝えたいこと】
 - (2) 教職員・保護者・関係機関 質問項目に回答する。
 - ① 次の 5 つから 1 つ選ぶ。
【A : よくできている B : おおむねできている C : あまりできていない
D : できていない E : わからない (評価できない)】
 - ② 次の 3 項目について自由に記入する。
【・良い活動や取組と評価出来ること・特に改善が必要な課題及び改善策
・学校へのご意見やご要望 (保護者・関係機関)】
- 5 集計結果について
 - (1) 調査結果の示し方
 - ① 「集計結果」として、【教職員・保護者・関係機関】については、A+B (肯定的評価)、C+D (否定的評価)、E (情報不足など) の割合を示し、昨年度の肯定的評価と今年度の A+B を比較したデータを前年度比とした。【児童生徒】については、A (肯定的評価)、B (否定的評価)、C (情報不足) とした。前年度比については、教職員等と同様に肯定的評価の増減である。
 - ② 前年度比 10%以上の増加には△、減少には▼と二重線を付した。
 - (2) 集計結果からの分析

① 全体概要

各項目ともに高い評価で肯定的評価 (A+B) が 80%後半から 90%を超える集計結果が出された。しかし、学部によっては 80%に達していない項目があった。また、自由記述欄に記入されている意見や要望、改善点を参考にして、来年度の教育計画、学校運営の改善に反映させたい。

② 各項目について

「1 学校経営全般」について

教職員の肯定的評価平均値 (以後の表現は A 評価とする。) は 94.9%であった。特にも「働きやすい職場環境の整備に努めている」が前年度比 4.9%増の結果。保護者が、全項目について前年度比を上回り A 評価が 95.4%に達した。「地域の教育資源 (施設・機関) を活用」が前年度比 3.8%増。また、「地震や風水害に備えた連絡方法や訓練の対応」については 4.1%増の結果が出た。児童生徒の 3 項目の A 評価は 87.2%になった。中学部では「努力したことを認めてくれますか」が 10.9%増。しかし、「悩みや相談にのってくれますか」が、中学部で 10.1%減、高等部が 7.2%減となった。今後、個々に合わせた指導はもちろん、組織でしっかりと対応していきたい。

「2 教育活動」について

教職員は A 評価が 95.3%であった。「防災教育を中心とした復興教育を行っている」が、12.3.%増となった。保護者は全項目が前年度比を上回り、A 評価が 96.3%に達した。「お子さんにあった適切な学習内容」が前年度比 6.0%増。また、「交流学习や共同学習」については 6.3%増の結果がでた。児童生徒の 6 項目の A 評価は 78.8%となったが、高等部では全項目で減となった。マイナス評価平均値は 10.5%に達した。今後も日々の教育活動において、様々な支援を要する生徒に寄り添い、多様化するニーズに適確に対応し、チーム一関清明で課題解決に取り組んでいきたい。

「3 学校・保護者・地域の連携について」について

教職員 (96.7%)・保護者 (87.6%)・関係機関 (95.9%) の三者 A 評価が 93.4%。保護者の評価では、「進路について十分な情報提供」が 9.7%増、「PTA に適切な支援」が 11.9%増。「広く学校の情報発信」については 19.7%増の結果が出た。今後も充実した取り組みを継続し、信頼される学校づくりに努めていきたい。

1 「学校経営全般」について

【教職員】

- 1 学校は、教育目標・経営方針を適切に設定し達成できるように実践している。
- 2 教職員は、意思疎通を図りながら、働きやすい職場環境の整備に努めている。
- 3 学校は、学校の取組や幼児児童生徒の様子について保護者に適切に情報提供をしている。
- 4 学校は、幼児児童生徒の病状や障がい配慮し安全・安心な教育環境を整えている。
- 5 学校は、地域の教育資源（施設・機関）を活用した教育活動を行っている。
- 6 学校は、危機管理体制を適切に設定し、運用している。
- 7 学校は、いじめ、体罰、差別等を排除する学校づくりに努めている。

	A + B	C + D	E	前年度 (A + B)	前年度比 (A + B)
①	97.2	2.3	0	99.2	-1.5
②	94.7	3.8	1.5	89.8	+4.9
③	98.5	1.5	0	98.4	+0.1
④	91.0	9.0	0	90.5	+0.5
⑤	94.0	4.5	1.5	92.9	+1.1
⑥	93.2	6.0	0.8	93.7	-0.5
⑦	95.5	0.8	3.8	97.7	-2.2

【保護者】

- 1 学校は、教育方針を分かりやすく伝え、達成できるように努力していますか。
- 2 学校の校舎や敷地は、清潔に保たれていますか。
- 3 学校は、幼児児童生徒の病状や障がい配慮し、安全な教育環境を整えていますか。
- 4 学校は、地域の教育資源（施設・機関）を活用した教育活動を行っていますか。
- 5 学校は、地震や風水害等の非常時に備え連絡や訓練の対応を適切に進めていますか。
- 6 学校は、いじめ、体罰、差別等を排除する学校づくりに努めていると思いますか。

	A + B	C + D	E	前年度 (A + B)	前年度比 (A + B)
①	97.4	0.7	2.0	94.5	+2.9
②	96.1	2.0	2.0	94.5	+1.6
③	96.7	2.0	1.3	96.1	+0.6
④	93.4	2.0	4.6	89.6	+3.8
⑤	98.0	0	2.2	93.9	+4.1
⑥	90.8	0.7	8.6	88.0	+2.8

【児童・生徒】 → 【Aはい Bいいえ Cわからない】

- 1 あなたは、学校が楽しいですか。
- 2 (小) 先生は、あなたの話をきいてくれますか。
(中高) 先生はあなたが困ったときや悩みがあるときに相談にのってくれますか。
- 3 (中) 学校は、安全で過ごしやすいですか。
(高) 学校は安全で過ごしやすい教育環境が整えていますか。

	A	B	C	前年度 (A)	前年度比 (A)
①	90.8	2.3	13.6	89.8	+1.0
小②	91.5	0	4.3	94.9	+0.8
中②	82.8	3.4	13.8	92.9	<u>▼-10.1</u>
高②	80.0	3.8	16.3	87.2	-7.2
中③	93.1	0	6.9	92.9	+0.2
高③	76.3	12.5	11.3	81.3	-5.6

2 「教育活動」について

【教職員】

- 1 学校は、幼児児童生徒の実態や保護者のニーズを反映し個別の計画を作成し活用している。
- 2 学校は、幼児児童生徒の実態に合わせて、健康管理や体力向上の指導を適切に行っている。
- 3 教職員は、幼児児童生徒が気軽に相談したり話しかけたりできるように努めている。
- 4 学校は、地域や居住地校との交流や共同学習を積極的に推進している。
- 5 学校は、キャリア教育の視点を取り入れ幼児児童生徒の将来を見通した教育を行っている。
- 6 学校は、防災教育を中心とした復興教育を行っている。
- 7 学校は、個々の生徒の実態やニーズに応じた進路指導を適切に行っている。

	A + B	C + D	E	前年度 (A + B)	前年度比 (A + B)
①	98.5	0.8	0.8	99.2	-0.7
②	96.2	1.5	2.3	97.7	-1.5
③	98.5	0.8	0.8	99.2	-0.7
④	94.7	4.5	0.8	92.9	+1.8
⑤	94.7	4.5	0.8	92.9	+1.8
⑥	89.5	4.5	6.0	77.2	<u>△+12.3</u>
⑦	94.7	2.3	3.0	97.7	-3.0

【保護者】

- 1 お子さんは、学校で楽しく学習活動に参加していますか。
- 2 学校は個別の指導・支援計画に保護者の願いを反映させていますか。
- 3 学校の授業は、お子さんに合った適切な学習内容になっていますか。
- 4 学校は、健康管理や体力向上について、お子さんの実態に合わせて適切に行っていますか。
- 5 学校は、幼児児童生徒一人一人が活躍できるように学校行事を工夫して行っていますか。
- 6 学校は、地域や居住地校等との交流学習や共同学習を十分に行っていますか。

	A + B	C + D	E	前年度 (A + B)	前年度比 (A + B)
①	93.9	5.4	0.7	93.4	+0.5
②	96.6	1.4	2.0	94.5	+2.1
③	96.6	2.7	0.7	92.4	+4.2
④	96.6	2.0	1.4	92.9	+3.7
⑤	99.3	0	0.7	95.6	+3.7
⑥	90.5	3.4	6.1	83.6	+6.9

【児童・生徒】 → 【Aはい Bいいえ Cわからない】

- 1 (小・中・高) 先生は、わかりやすく勉強を教えてくださいませんか。
- 2 (小) 先生はあなたががんばったことをほめてくれますか。
(中・高) 先生はあなたが努力したことを認めてくれますか。

	A	B	C	前年度 (A)	前年度比 (A)
①	90.8	2.3	13.6	91.6	-0.8
小②	89.4	4.3	6.4	92.3	-2.9
中②	96.6	0	3.4	85.7	<u>△+10.9</u>
高②	86.3	1.3	12.5	88.5	-2.3

- ③ (中・高) 先生は、あなたが病気やけがをしないようにするためには、どうすればよいか教えてくださいませんか。

	A	B	C	前年度 (A)	前年度比 (A)
中③	82.8	0	17.2	81.0	+1.8
高③	71.3	6.3	22.5	85.3	<u>▼-14.1</u>
中④	78.6	3.6	17.9	67.7	<u>△+10.9</u>
高④	51.9	6.3	41.8	63.4	<u>▼-11.5</u>
高⑤	76.3	5.0	18.8	88.3	<u>▼-12.1</u>
中⑥	71.4	10.7	17.9	69.0	+2.4
高⑥	73.8	5.0	21.3	85.7	<u>▼-12.0</u>

- (中) ④ 防災学習は、よくわかりましたか。

- (高) ④ 地域や被災地の奉仕活動は、良い活動内容でしたか。

- (高) ⑤ 先生は、進路について十分な情報を提供してくれますか。

- (中) ⑥ 先生は、将来の生活について、わかりやすく教えてくださいませんか。

- (高) ⑥ 先生は、あなたの進路実現に向けて相談にのってくれますか。

3 「学校・保護者・地域の連携」について【教職員】

- 1 教職員は、幼児児童生徒の指導に関して、保護者や家庭のニーズの把握に努めている。
- 2 教職員は保護者に対して、幼児児童生徒の様子を分かりやすく伝えている。
- 3 教職員は、保護者が気軽に相談できる環境づくりに努めている。
- 4 学校は、PTA活動に対して、適切な支援を行っている。
- 5 学校は、地域の特別支援教育のセンターとしての役割を十分に果たしている。
- 6 学校は、関係機関の協力や支援を適切に得られるように努めている。
- 7 学校は、広報やホームページ等を活用し、広く学校の情報を発信している。

	A + B	C + D	E	前年度 (A + B)	前年度比 (A + B)
①	98.5	0.8	0.8	100	-1.5
②	97.7	0.8	1.5	100	-2.3
③	98.5	0.8	0.8	97.6	+0.9
④	96.2	0.8	3.0	99.2	-3.0
⑤	96.2	0	3.8	97.7	-1.5
⑥	97.7	0	2.3	96.0	+1.7
⑦	94.0	3.0	3.0	92.9	+1.1

【保護者】

- 1 保護者宛の文書や広報等で、幼児児童生徒の様子等わかりやすく情報提供をしていますか。
- 2 学校は、進路について、十分な情報提供をしていますか。
- 3 学校は、地域の福祉サービス等について、十分な情報提供をしていますか。
- 4 学校は、広報やホームページ等を活用し、広く学校の情報を発信していると思いますか。
- 5 学校は、PTA活動に適切な支援を行っていますか。

	A + B	C + D	E	前年度 (A + B)	前年度比 (A + B)
①	96.1	2.6	1.3	90.1	+6.0
②	85.9	7.4	6.7	75.9	<u>△+10.0</u>
③	80.1	9.3	10.6	77.0	+3.1
④	85.1	6.1	8.8	64.3	<u>△+20.8</u>
⑤	93.9	1.4	5.2	80.3	<u>△+12.9</u>

【関係機関】

- 1 学校は、関係機関との連携を密に行っていると思いますか。
- 2 学校は、地域の特別支援教育センターとしての役割を果たしていると思いますか。
- 3 学校は、広報やホームページ等を活用し、広く学校の情報を発信していると思いますか。

	A + B	C + D	E	前年度 (A + B)	前年度比 (A + B)
①	100	0	0	93.8	+6.2
②	91.7	0	8.3	100	-8.3
③	95.8	0	4.2	93.8	+2.6

【児童・生徒】 → 【Aはい Bいいえ Cわからない】

(小) 交流学习では、友だちと楽しく交流できましたか。

(中) 交流学习では、他校や居住地校の生徒と十分に交流しましたか。

(高) 一関二高との交流では十分に交流ができましたか。また他校との交流をしたいですか。

	A	B	C	前年度 (A)	前年度比 (A)
(小)	97.9	2.1	0	97.4	+0.5
(中)	85.7	0	14.3	63.3	<u>△+22.4</u>
(高)	57.0	13.9	29.1	38.5	<u>△+18.5</u>

4 「研修について」について【教職員】

- 1 研修・研究が十分に行われ教職員の専門性や指導力の向上に役立っている。
- 2 幼児児童生徒の将来の社会自立や生きる力を高める授業実践が行われている。
- 3 校外で開催される研修会等に教職員が参加しやすい環境づくりに配慮している。

	A + B	C + D	E	前年度 (A + B)	前年度比 (A + B)
①	91.0	6.0	3.0	90.6	+0.4
②	94.0	4.5	1.5	95.3	-1.3
③	90.2	7.5	2.3	89.8	+0.4

5 【意見や要望】等について ※(自由記入欄からの抜粋)

教職員から出された意見・要望等

●肢体不自由児童生徒対応に関して校舎活用方法を含めた今後の見通しとハード面の充実・障害特性に応じた設備の設置●避難経路の安全確保(スロープ等の整備)●グラウンドの一部分だけでもアスファルト舗装してもらえると児童の活動の幅が広がります。●高等部の作業室が狭い。●給食の二次調理の必要な生徒がいる。自校給食にならないだろうか。●いじめ対策●生徒指導事案発生時の対応の確立と事後指導を含めた指導の徹底●危機管理マニュアルは毎年配付する。●情報を共有し担任任せにしない事。●保護者との情報交換や連携があまりできていないような気がする。年2回の面談では話ができていますが、PTAの活動に職員が参加しやすいような体勢をとるなどしてもっと話す機会があっても良い気がする。●健康相談やST・OTの支援等、外部機関の支援がもっとあってもいい。●ホームページはリアルタイムな情報発信が必要だ。

保護者から出された意見・要望等

●リフト付きバスが無く、車いすの児童の移動が大変である。●スクールバス、旧市内だけでなくもう少し遠いところまで来てほしい。朝だけでも構いません。●遊具の設置を希望します。(鉄棒、雲梯等など)●洋式トイレを充実させてほしい。●千厩分教室に医療的ケアのあるお子さんも通学できるようにしてほしい。●体力向上のためにも、プールは夏にはいつでも入れる環境(室内プールなど)にして欲しい。●お金の問題だと思いますが、配付物は時々カラープリント頂きたい。●行事等における記録写真を1枚10円で譲って欲しい。●親子遠足はもう少し遠くへ行っても欲しい。●千中のイベントに合わせるのもすごく良いと思うが、ある程度の線は必要と思う。●いじめ、体罰、差別等ないものとは思いますが、学校での取組がよくわからないと思います。●居住地校交流の回数を増やしてほしい。★面談を増やしてほしい。●地区子供会との交流がありません。学校側から居住地交流校

→PTA→地区会長→子供会へと声掛けをして欲しい。●PTA活動が平日の日中のことが多いため、土日等に開催すれば参加者が増えると思います。●PTA活動は持ち上がりの方々のお母様たちで固まっていて役員もいつの間にか決まっており、中学部や高等部から清明に入学した子供たちの親同士の交流の場所がほぼないのはなぜでしょう。合っても少ない上に平日の日中だけでは参加したくてもできないで卒業する人もいます。●PTA活動にたくさんの保護者が顔を合わせ交流できるなどと思います。先生方と話す機会が年に1回でもあると、もっと楽しいかもしれないなあと思っています。●PTAの行事全て平日なので参加者が少ないのでは。年一回でも休日の行事があればもっと参加者が増えると思います。●ホームページは更新がもっと多いと嬉しいです。言葉が出ない子供の学校での様子を知る手段として楽しみにしている保護者は多いと思います。●個人情報の問題もあると思いますが、情報をもっと広く詳しく発信してほしい。●ホール、教室の隅にホコリや虫の死骸等があったのが気になりました●給食費を毎月定額で支払う方法に戻してほしい●両盤地区以外の社会資源情報が少なすぎます。●保護者アンケートの工夫。アンケートをとる前に日頃の学校での様子や適性を親が理解できるよう示してもらおうと大変ありがたいと思います。●東磐井中心の進路研修も企画してほしい。●進路・福祉に関する情報提供が増えた感じはするものの、他県の支援学校と比べると充実しているとは思えない。

関係機関から出された意見・要望等

●下校時の引き継ぎの時、その日頑張った事などを教えていただければデイサービスでの会話も広がります。●今後も教育相談など、適時、適切な対応を継続してお願いしたい。また更なる相互理解、専門性の学びの機会となるよう期待しています。

※自由記入欄に寄せられた多数のご要望やご意見を抜粋し上記5にまとめたところ
●要望を6項目に分類しました。①学校施設設備・スクールバス等に係わる事②教育活動に係わる事(居住地交流等含む)③PTAに係わる事④情報発信・ホームページに係わる事⑤進路に係わる事⑥その他、にしました。

平成29年度 学校評価に関する調査結果【教職員】

資料

1 回答数・回答率

校舎・分教室	教職員数	回答数	回答率
本校舎(事務部含む)	87人	87人	100.0%
山目校舎	24人	24人	100.0%
あすなろ分教室	9人	9人	100.0%
千歳分教室	13人	13人	100.0%
合計	133人	133人	100.0%

2 設問への回答結果

A:よくできている	B:おおむねできている
C:あまりできていない	D:できていない
E:わからない(評価できない)	

(1) 「学校経営全般」について

①学校は、教育目標・経営方針を適切に設定し、達成できるように実践している。

A	B	C	D	E	前年度(A+B)	前年度比(A+B)
41.4%	56.4%	1.5%	0.8%	0.0%	99.2%	-1.5%
97.7%		2.3%		0.0%		

②教職員は、意思疎通を図りながら、働きやすい職場環境の整備に努めている。

A	B	C	D	E	前年度(A+B)	前年度比(A+B)
38.3%	56.4%	3.0%	0.8%	1.5%	89.8%	4.9%
94.7%		3.8%		1.5%		

③学校は、学校の取組や幼児児童生徒の様子について、保護者に適切に情報提供をしている。

A	B	C	D	E	前年度(A+B)	前年度比(A+B)
49.6%	48.9%	1.5%	0.0%	0.0%	98.4%	0.1%
98.5%		1.5%		0.0%		

④学校は、幼児児童生徒の病状や障がい配慮し、安全・安心な教育環境を整えている。

A	B	C	D	E	前年度(A+B)	前年度比(A+B)
39.8%	51.1%	8.3%	0.8%	0.0%	90.5%	0.5%
91.0%		9.0%		0.0%		

⑤学校は、地域の教育資源(施設・機関)を活用した教育活動を行っている。

A	B	C	D	E	前年度(A+B)	前年度比(A+B)
37.6%	56.4%	3.8%	0.8%	1.5%	92.9%	1.1%
94.0%		4.5%		1.5%		

⑥学校は、危機管理体制を適切に設定し、運用している。

A	B	C	D	E	前年度(A+B)	前年度比(A+B)
35.3%	57.9%	5.3%	0.8%	0.8%	93.7%	-0.5%
93.2%		6.0%		0.8%		

⑦学校は、いじめ、体罰、差別等を排除する学校づくりに努めている。

A	B	C	D	E	前年度(A+B)	前年度比(A+B)
49.6%	45.9%	0.8%	0.0%	3.8%	97.7%	-2.2%
95.5%		0.8%		3.8%		

(2) 「教育活動について」について

①学校は、幼児児童生徒の実態や保護者のニーズを反映させた個別の指導計画を作成し、活用している。

A	B	C	D	E	前年度(A+B)	前年度比(A+B)
47.4%	51.1%	0.0%	0.8%	0.8%	99.2%	-0.7%
98.5%		0.8%		0.8%		

②学校は、幼児児童生徒の実態に合わせて、健康管理や体力向上の指導を適切に行っている。

A	B	C	D	E	前年度(A+B)	前年度比(A+B)
48.9%	47.4%	1.5%	0.0%	2.3%	97.7%	-1.5%
96.2%		1.5%		2.3%		

③教職員は、幼児児童生徒が気軽に相談したり話しかけたりできるように努めている。

A	B	C	D	E	前年度(A+B)	前年度比(A+B)
59.4%	39.1%	0.0%	0.8%	0.8%	99.2%	-0.7%
98.5%		0.8%		0.8%		

④学校は、地域や居住地校との交流や共同学習を積極的に推進している。

A	B	C	D	E	前年度(A+B)	前年度比(A+B)
49.6%	45.1%	3.0%	1.5%	0.8%	92.9%	1.8%
94.7%		4.5%		0.8%		

⑤学校は、キャリア教育の視点を取り入れ幼児児童生徒の将来を見通した教育を行っている。

A	B	C	D	E	前年度(A+B)	前年度比(A+B)
44.4%	50.4%	3.8%	0.8%	0.8%	92.9%	1.8%
94.7%		4.5%		0.8%		

⑥学校は、防災教育を中心とした復興教育を行っている。

A	B	C	D	E	前年度(A+B)	前年度比(A+B)
34.6%	54.9%	3.8%	0.8%	6.0%	77.2%	12.3%
89.5%		4.5%		6.0%		

⑦学校は、個々の生徒の実態やニーズに応じた進路指導を適切に行っている。

A	B	C	D	E	前年度(A+B)	前年度比(A+B)
42.9%	51.9%	1.5%	0.8%	3.0%	97.7%	-3.0%
94.7%		2.3%		3.0%		

(3) 「学校・保護者・地域の連携」について

①教職員は、幼児児童生徒の指導に関して、保護者や家庭のニーズの把握に努めている。

A	B	C	D	E	前年度(A+B)	前年度比(A+B)
54.1%	44.4%	0.8%	0.0%	0.8%	100.0%	-1.5%
98.5%		0.8%		0.8%		

②教職員は保護者に対して、幼児児童生徒の様子を分かりやすく伝えている。

A	B	C	D	E	前年度(A+B)	前年度比(A+B)
51.9%	45.9%	0.8%	0.0%	1.5%	100.0%	-2.3%
97.7%		0.8%		1.5%		

③教職員は、保護者が気軽に相談できる環境づくりに努めている。

A	B	C	D	E	前年度(A+B)	前年度比(A+B)
52.6%	45.9%	0.0%	0.8%	0.8%	97.6%	0.9%
98.5%		0.8%		0.8%		

④学校は、PTA活動に対して、適切な支援を行っている。

A	B	C	D	E	前年度(A+B)	前年度比(A+B)
51.9%	44.4%	0.0%	0.8%	3.0%	99.2%	-3.0%
96.2%		0.8%		3.0%		

平成29年度 学校評価に関する調査結果【児童生徒】

資料2

⑤学校は、地域の特別支援教育のセンターとしての役割を十分に果たしている。

A	B	C	D	E	前年度(A+B)	前年度比(A+B)
62.4%	33.8%	0.0%	0.0%	3.8%	97.7%	-1.5%
96.2%		0.0%		3.8%		

⑥学校は、関係機関の協力や支援を適切に得られるように努めている。

A	B	C	D	E	前年度(A+B)	前年度比(A+B)
54.9%	42.9%	0.0%	0.0%	2.3%	96.0%	1.7%
97.7%		0.0%		2.3%		

⑦学校は、広報やホームページ等を活用し、広く学校の情報を発信している。

A	B	C	D	E	前年度(A+B)	前年度比(A+B)
42.9%	51.1%	3.0%	0.0%	3.0%	92.9%	1.1%
94.0%		3.0%		3.0%		

(4)「研修」について

①校内での研修・研究が十分に行われ、教職員の専門性や指導力の向上に役立っている。

A	B	C	D	E	前年度(A+B)	前年度比(A+B)
32.3%	58.6%	5.3%	0.8%	3.0%	90.6%	0.4%
91.0%		6.0%		3.0%		

②授業研究が十分に行われ、幼児児童生徒の将来の社会自立に向け、生きる力を高める授業実践が行われている。

A	B	C	D	E	前年度(A+B)	前年度比(A+B)
39.8%	54.1%	3.8%	0.8%	1.5%	95.3%	-1.3%
94.0%		4.5%		1.5%		

③学校は、校外で開催される研修会等に教職員が参加しやすい環境づくりに配慮している。

A	B	C	D	E	前年度(A+B)	前年度比(A+B)
35.3%	54.9%	7.5%	0.0%	2.3%	89.8%	0.4%
90.2%		7.5%		2.3%		

1 回答数および回答率(幼稚部●名は実施せず)

校舎・分教室	小学部	中学部	高等部	在籍数計	回答数	回答率
本校舎	11人	25人	83人	119人	115人	96.6%
山目校舎	28人			28人	26人	92.9%
あすなろ分教室	4人	4人	10人	18人	1人	5.6%
千蔵分教室	11人	7人		18人	16人	88.9%
在籍数計	54人	36人	93人	183人	158人	86.3%
回答数	48人	29人	81人	158人		
回答率	88.9%	80.6%	87.1%	86.3%		

2 設問への回答結果(無回答を除いた回答数に対する各項目の割合を%で表示)

A:はい B:いいえ C:わからない

①(小)あなたは、学校が楽しいですか。

①(中)あなたは、学校が楽しいですか。

①(高)あなたは、学校が楽しいですか。

	A	B	C	前年度(A)	前年度比(A回答)
小学部	97.9%	2.1%	0.0%	97.4%	0.5%
中学部	93.1%	0.0%	6.9%	83.7%	9.4%
高等部	81.5%	4.9%	13.6%	88.3%	-6.8%

②(小)先生は、わかりやすく勉強を教えてくださいませんか。

②(中)先生は、わかりやすく勉強を教えてくださいませんか。

②(高)先生は、わかりやすく勉強を教えてくださいませんか。

	A	B	C	前年度(A)	前年度比(A回答)
小学部	91.5%	2.1%	6.4%	95.0%	-3.5%
中学部	93.1%	3.4%	3.4%	85.7%	7.4%
高等部	87.7%	2.5%	9.9%	88.3%	-0.6%

③(小)先生は、あなたの話をきいてくれますか。

③(中)先生は、あなたが困ったときや悩みがあるときに、相談にのってくれますか。

③(高)先生は、あなたが困ったときや悩みがあるときに、相談にのってくれますか。

	A	B	C	前年度(A)	前年度比(A回答)
小学部	95.7%	0.0%	4.3%	94.9%	0.8%
中学部	82.8%	3.4%	13.8%	92.9%	-10.1%
高等部	80.0%	3.8%	16.3%	87.2%	-7.2%

④(小)先生は、あなたががんばったことをほめてくれますか。

④(中)先生は、あなたが努力したことを認めてくれますか。

④(高)先生は、あなたが努力したことを認めてくれますか。

	A	B	C	前年度(A)	前年度比(A回答)
小学部	89.4%	4.3%	6.4%	92.3%	-2.9%
中学部	96.6%	0.0%	3.4%	85.7%	10.9%
高等部	86.3%	1.3%	12.5%	88.5%	-2.3%

⑤(中)学校は、安全で過ごしやすいですか。

⑤(高)学校は、安全で過ごしやすい環境が整えられていますか。

	A	B	C	前年度(A)	前年度比(A回答)
中学部	93.1%	0.0%	6.9%	92.9%	0.2%
高等部	76.3%	12.5%	11.3%	81.8%	-5.6%

平成29年度 学校評価に関する調査結果【保護者】

資料3

- ⑥ (中)先生は、あなたが病気やけがをしないようにするためには、どうすればよいか教えてくださいか。
 ⑥ (高)先生は、あなたが病気やけがをしないようにするためには、どうすればよいか教えてくださいか。

	A	B	C	前年度(A)	前年度比(A回答)
中学部	82.8%	0.0%	17.2%	81.0%	1.8%
高等部	71.3%	6.3%	22.5%	85.3%	-14.1%

- ⑤ (小)交流学習では、友だちと楽しく交流できましたか。
 ⑦ (中)交流学習では、他校や居住地校の生徒と十分に交流できましたか。
 ⑦ (高)一関二高との交流学習では、十分に生徒同士の交流ができましたか。また、他の学校と交流をしてみたいと思いますか。

	A	B	C	前年度(A)	前年度比(A回答)
小学部	97.9%	2.1%	0.0%	97.4%	0.5%
中学部	85.7%	0.0%	14.3%	63.3%	22.4%
高等部	57.0%	13.9%	29.1%	38.5%	18.5%

- ⑧ (中)防災学習は、よくわかりましたか。
 ⑧ (高)地域や被災地の奉仕活動は、良い活動内容でしたか。

	A	B	C	前年度(A)	前年度比(A回答)
中学部	78.6%	3.6%	17.9%	67.7%	10.9%
高等部	51.9%	6.3%	41.8%	63.4%	-11.5%

- ⑨ (高)先生は、進路について十分な情報を提供してくれますか。

	A	B	C	前年度(A)	前年度比(A回答)
高等部	76.3%	5.0%	18.8%	88.3%	-12.1%

- ⑨ (中)先生は、将来の生活について、わかりやすく教えてくださいか。
 ⑩ (高)先生は、あなたの進路実現に向けて相談ののってくださいか。

	A	B	C	前年度(A)	前年度比(A回答)
中学部	71.4%	10.7%	17.9%	69.0%	2.4%
高等部	73.8%	5.0%	21.3%	85.7%	-12.0%

1 回答数・回答率(兄弟姉妹が在籍する場合は、保護者が1回のみ回答として集計)

校舎・分教室	幼児児童生徒数	保護者数	回答数	回答率
本校舎	124人	123人	76人	61.8%
山目校舎	29人	29人	28人	96.6%
あすなろ分教室	16人	16人	13人	81.3%
千厩分教室	18人	18人	18人	100.0%
合計	187人	186人	135人	72.6%

2 設問への回答結果(無回答を除いた回答数に対する各項目の割合を%で表示)

A:よくできている B:おおむねできている
 C:あまりできていない D:できていない E:わからない(評価できない)

▼「学校経営全般」について

①学校は、教育方針を分かりやすく伝え、達成できるように努力していますか。

A	B	C	D	E	前年度(A+B)	前年度比(A+B)
55.9%	41.4%	0.7%	0.0%	2.0%	94.5%	2.9%
97.4%		0.7%		2.0%		

②学校の校舎や敷地は、清潔に保たれていますか。

A	B	C	D	E	前年度(A+B)	前年度比(A+B)
57.5%	38.6%	2.0%	0.0%	2.0%	94.5%	1.6%
96.1%		2.0%		2.0%		

③学校は、幼児児童生徒の病状や障がいに対応し、安全な教育環境を整えていますか。

A	B	C	D	E	前年度(A+B)	前年度比(A+B)
59.6%	37.1%	1.3%	0.7%	1.3%	96.1%	0.6%
96.7%		2.0%		1.3%		

④学校は、地域の教育資源(施設・機関)を活用した教育活動を行っていますか。

A	B	C	D	E	前年度(A+B)	前年度比(A+B)
46.1%	47.4%	2.0%	0.0%	4.6%	89.6%	3.8%
93.4%		2.0%		4.6%		

⑤学校は、地震や風水害等の非常時に備え、連絡方法や訓練などの対応を適切に進めていると思いますか。

A	B	C	D	E	前年度(A+B)	前年度比(A+B)
65.4%	32.7%	0.0%	0.0%	2.0%	93.9%	4.1%
98.0%		0.0%		2.0%		

⑥学校は、いじめ、体罰、差別等を排除する学校づくりに努めていると思いますか。

A	B	C	D	E	前年度(A+B)	前年度比(A+B)
48.7%	42.1%	0.7%	0.0%	8.6%	88.0%	2.8%
90.8%		0.7%		8.6%		

(2)「教育活動について」について

⑦お子さんは、学校で楽しく学習活動に参加していますか。

A	B	C	D	E	前年度(A+B)	前年度比(A+B)
60.8%	33.1%	4.1%	1.4%	0.7%	93.4%	0.5%
93.9%		5.4%		0.7%		

⑧学校は、個別の指導計画や教育支援計画に、保護者の願いを反映させていますか。

A	B	C	D	E	前年度(A+B)	前年度比(A+B)
58.1%	38.5%	1.4%	0.0%	2.0%	94.5%	2.1%
96.6%		1.4%		2.0%		

平成29年度 学校評価に関する調査結果【関係機関】

資料4

⑨学校の授業は、お子さんに合った適切な学習内容になっていますか。

A	B	C	D	E	前年度(A+B)	前年度比(A+B)
51.7%	44.9%	2.7%	0.0%	0.7%	92.4%	4.2%
96.6%		2.7%		0.7%		

92.9

⑩学校は、健康管理や体力向上について、お子さんの実態に合わせて適切に行っていますか。

A	B	C	D	E	前年度(A+B)	前年度比(A+B)
58.8%	37.8%	1.4%	0.7%	1.4%	92.9%	3.7%
96.6%		2.0%		1.4%		

⑪学校は、幼児児童生徒一人一人が活躍できるように学校行事を工夫して行っていますか。

A	B	C	D	E	前年度(A+B)	前年度比(A+B)
60.8%	38.5%	0.0%	0.0%	0.7%	95.6%	3.7%
99.3%		0.0%		0.7%		

⑫学校は、地域や居住地校等との交流学習や共同学習を十分に行っていますか。

A	B	C	D	E	前年度(A+B)	前年度比(A+B)
45.6%	44.9%	2.7%	0.7%	6.1%	83.6%	6.9%
90.5%		3.4%		6.1%		

(3)「学校・保護者・地域の連携」について

⑬学校は、保護者宛の文書や広報等で、学校の取組や幼児児童生徒の様子について、わかりやすく情報提供をしていますか。

A	B	C	D	E	前年度(A+B)	前年度比(A+B)
57.9%	38.2%	2.6%	0.0%	1.3%	90.1%	6.0%
96.1%		2.6%		1.3%		

⑭学校は、進路について、十分な情報提供をしていますか。

A	B	C	D	E	前年度(A+B)	前年度比(A+B)
35.6%	50.3%	6.0%	1.3%	6.7%	75.9%	10.0%
85.9%		7.4%		6.7%		

⑮学校は、地域の福祉サービス等について、十分な情報提供をしていますか。

A	B	C	D	E	前年度(A+B)	前年度比(A+B)
30.5%	49.7%	7.9%	1.3%	10.6%	77.0%	3.1%
80.1%		9.3%		10.6%		

⑯学校は、広報やホームページ等を活用し、広く学校の情報を発信していると思いますか。

A	B	C	D	E	前年度(A+B)	前年度比(A+B)
33.8%	51.4%	4.1%	2.0%	8.8%	64.3%	20.8%
85.1%		6.1%		8.8%		

⑰学校は、PTA活動に適切な支援を行っていますか。

A	B	C	D	E	前年度(A+B)	前年度比(A+B)
44.5%	48.6%	1.4%	0.0%	5.5%	80.3%	12.9%
93.2%		1.4%		5.5%		

1 回答数・回答率

関係機関	依頼数	回答数	回答率
福祉サービス事業所	11	11	100.0%
継続型支援対象校	13	13	100.0%
計	24	24	100.0%

2 設問への回答結果

A:よくできている B:おおむねできている
C:あまりできていない D:できていない E:わからない(評価できない)

(1) 学校は、関係機関との連携を密に行っていると思いますか。

A	B	C	D	E	前年度	前年度比
50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	93.8%	6%
100.0%		0.0%		0.0%		

(2) 学校は、地域の特別支援教育センターとしての役割を果たしていると思いますか。

A	B	C	D	E	前年度	前年度比
58.3%	33.3%	0.0%	0.0%	8.3%	100.0%	-8%
91.7%		0.0%		8.3%		

(3) 学校は、広報やホームページ等を活用し、広く学校の情報を発信していると思いますか。

A	B	C	D	E	前年度	前年度比
41.7%	54.2%	0.0%	0.0%	4.2%	93.8%	2%
95.8%		0.0%		4.2%		

6 アンケートの集計結果及び分析

(1) 教職員 (**資料1** 参照) 分析 (文中の●が課題・改善等になります。)

※全体の傾向

教職員全員に実施し、全員から回答を得ています。評価全体の傾向としてプラス評価が90%を超えた項目は24項目中23項目でした。90%を超えなかった防災教育については、昨年度比+12.3%で89.5%でした。全項目の平均は95.3%となっています。

<学校経営全般>

全項目プラス評価平均は95%でした。自由記述には「教職員の情報共有や学校行事等に対する取り組み」「地域との交流」「10周年記念事業等を通じたPTAとの良好な関係」「生徒のニーズに応じた教育実践」「防災教育、復興教育」を評価する記述が多数ありました。保護者への情報提供、関係機関、地域との交流等の取り組みも成果をあげています。

●前年度比較で3項目がマイナス評価となり、その中でも質問⑦「いじめ・体罰・差別等を排除する学校づくりに努めている」がマイナス2.2%でした。今年度内に、いじめ防止基本方針の改訂を図り、危機管理の徹底を図ります。また、施設設備の充実と改善については、出来ることから、計画的かつ継続的な取り組みをしていきたいと考えています。

<教育活動>

全項目プラス評価平均は95.3%でした。「共同学習」「キャリア教育」「防災教育」等で前年比を上回る評価になりました。自由記述には児童生徒、保護者のニーズに応えようとする姿勢や良好な関係についての記述が多数ありました。今後も充実した教育活動を展開していきたいと思っています。

●前年度比マイナス評価については4項目。平均は1.48%。「評価できない(わからない)」という回答が、質問⑥防災教育(6.0%)と質問⑧進路指導(3.0%)にありました。教職員の意思疎通を深め、共通理解のもとで「0%」になるように努めます。

<学校・保護者・地域の連携>

全項目プラス評価平均は97%でした。「PTA活動」「保護者との連携」「福祉・医療・地

域との連携」「ホームページ」「一斉メール」を評価する記述が多数ありました。

●マイナス評価平均は1.48%。上記、教育活動と同様に「評価できない(分からない)」という回答が質問④のPTA(3.0%)、質問⑤センターとしての役割(3.8%)、質問⑦情報発信(3.0)などに出ています。次年度は「0%」を目指します。

<研修>

全項目プラス評価平均は91.7%でした。今年度は東北特別支援教育研究大会が一関市で開催され、研究発表も含めて授業研究と授業実践を充実させることができました。

●質問②生きる力を高める授業を実践がマイナス1.5%の評価でした。今後は研修体制を見直し、専門性や指導力の向上を図り、幼児児童生徒の社会自立につながるような授業実践に努めたいと思います。

(2) 児童生徒 (**資料2** 参照) (文中の●が課題・改善等になります。)

<小学部>

全5項目の「はい」の平均値は94.5%。児童は明るく元気に楽しく、伸び伸びと学校生活を過ごしている様子が伝わってきます。

●マイナス評価平均は2.2%。体育館が寒い、壁や床の修復をして欲しいなどでした。環境改善に努めたいと考えています。

<中学部>

全9項目の「はい」の平均値は86.4%。多くの生徒が教職員から褒められていることや、学習への支援などを評価しています。質問④「努力したことを認めてくれますか」については、前年度比10.9%の増加。また質問⑦の交流学習についても前年度比22.4%の増加と高い評価になりました。継続的な指導、創意工夫をこらした授業、交流学習、そして防災教育など、生徒が様々な分野に興味関心を持ち、意欲的に取り組んでいることが高い評価につながっていると推測されます。

●マイナス評価平均は2.34%。否定的回答が前年度比10%を超えたのは、③「悩みがあるときに相談にのってくれますか」(いいえ3.4%・わからない13.8%)でした。自由記

入欄に否定的な記述はありませんが、今後も生徒の実態に合わせ生徒理解を更に深め、しっかりと見守り対応していきたいと思えます。

<高等部>

全10項目の「はい」の平均値は66.6%。質問事項の①～⑥「はい」の平均値は80.5%と昨年度とほぼ同様でした。「勉強や作業・行事が楽しかった」「勉強をわかりやすく教えてくれた」「先生に相談して良かった」「友だちと出会えて良かった」など、生徒の充実した学校生活ぶりが伝わってくる記述がたくさんありました。

●評価の低かった質問⑦交流(57.0%)と質問⑧奉仕活動(51.9%)の2項目についても昨年度とほぼ変化がありませんでしたが●交流や奉仕活動については、学年やクラスによって取り組みが異なり、「わからない(評価できない)」という回答が多くなったと思えます。しかし、学部集会などで「話題提供や意見交換」をすることで生徒たちが共通認識をもつ指導、視野を広げることが出来る指導、きめこまやかな指導の中から生徒自身の気づき、興味関心を引き出す指導を継続します。

また●質問⑥病気やけがについて(22.5%)、質問⑧の奉仕活動について(41.8%)、質問⑨進路情報(18.8%)、質問⑩進路実現(21.3%)の4項目について「わからない」という回答が多くありました。教職員の教え方、伝え方と生徒の一人一人のとらえ方、理解力、進路に対する考え方の違いなど、様々な要因が考えられますが、「わからない(評価できない)」という声をしっかりと受け止めて、今後もきめ細やかな実践を心がけ改善を図っていきます。

(3) 保護者 (資料3 参照) 分析 (文中の●が課題・改善等になります。)

※全体の傾向

プラス評価全項目の平均は93.4%(昨年度88.0%)でした。自由記述でも「学校経営」「教育活動」「地域との連携」「教職員の対応」「その他」、様々な分野で保護者の皆様方から高い評価や感謝の気持ちが記述されています。次年度も学習や行事の工夫と充実を図り、安全安心の確保、学びの保障、創立10周年後、本校の次の10年に向かって保護者・関係機関・地域の皆様・教職員の連携を更に深めていきたいと思えます。

<学校経営全般>

全項目プラス評価平均が95.4%(昨年度92.6%)でした。特に質問①については97.4%という高い評価を頂きました。自由記述には「一人一人に対しての対応が全員でしっかり行われている」「送迎時、連絡帳以外にも話すことが出来るので安心します」「いろいろな要望や些細なことに対しても親切・丁寧に対応している」「校外学習・職場見学・校内実習など、学校通信で具体的に伝えてもらえること」「先生方が深い愛情を持って育ててくださっている」など心温まるメッセージをたくさんいただきました。

●しかし、質問⑦「いじめ等を排除する学校づくり」については、90.8%と高い評価ではありませんが、「いじめアンケートや生活調査は理解しているが、取り組みの様子がわからない」という声がありました。今後は本校が実施していることを分かりやすく皆様に情報を発信するなど、学校現場の取り組んでいる状況などをご理解していただけるように工夫をしていきたいと思えます。

<教育活動>

全項目プラス評価平均が95.6%(昨年度94.5%)でした。「防災教育や復興教育はもちろん、様々な訓練を真剣に取り組んでいる」「個々のレベルに合わせてやれることをしっかり指導している」「子どもたちが頑張っていることをきめ細やかに支援してくれて安心しています」「幼小中高とも他校との交流を積極的に実施している」「病棟との連絡を密にして子どもの体調に合わせた授業をしている」等、肯定的な記述が多数ありました。

●しかし、質問⑫「地域や居住地交流との交流学习や共同学習を十分に行っていますか」についてはマイナス評価が3.4%、分からないが6.1%となりました。記述の中でも、居住校交流については数件ご要望をいただいております、学校側と居住地校、地域の連携を密にしていきたいと考えています。

<学校・保護者・地域の連携>

全項目プラス評価平均が88.1%(昨年度77.6%)と10.5ポイントの上昇。昨年度比10%以上上昇した項目は質問⑭進路情報(10%)、質問⑰PTA支援(12.9%)、質問⑯広報やHP情報発信(20.8%)の3項目でした。残り2項目についても質問⑬生徒の様子(6.0%)、

質問⑮福祉サービス情報（3.1%）の上昇となりましたが、●マイナス評価全項目の平均は5.36%（昨年6.1%）で、0.74ポイントの微増と大きな改善にはつながっておらず、解決しなければならない課題があります。

また、保護者、関係機関の皆様からはホームページの充実のご指摘を受けています。また学校と福祉サービスの連携や情報交換が少ないのでは？という声も寄せられています。昨年度の反省に基づき出来る事から取り組んできたことが、今年度はプラス評価になりましたが、今後も内容を充実させ、タイムリーな情報をお伝えしたいと思います。2月には校内ネットワーク委員会を開催し、本校の情報発信のあり方を検討します。幼児児童生徒の活動や成長の様子など、活気溢れる本校の雰囲気が伝わるように工夫していきたいと思えます。学校・保護者・関係機関の連携は学校経営の大切な基盤となります。今後とも幼児児童生徒の自立、成長につながる情報発信に努めます。

（4）関係機関（**資料4** 参照）分析（文中の●が課題・改善等になります。）

福祉サービス事業所11カ所、継続型支援対象校13校に依頼し、全ての関係機関から回答をいただきました。全項目プラス評価平均が95.8%（昨年度も95.8%）でした。自由記入欄には、「お子さんの支援ポイントを詳しく教えていただきとても助かっています。」「教育相談などに適時、適切に対応いただいている。」「今後も相互理解と専門性の学びの機会となるよう期待したい。」「適切な助言や指導をいただき本校の教育にも効果がありました。」「交流簿を利用した本校児童の豊かな心の育成に繋がっている。」「継続訪問支援が本校職員の指導技術の向上に繋がっている」「一関地区のセンター的役割を十分に果たしている」「SSTの実践は大いに参考になりました。」「就学相談会で講師を派遣していただき助かりました」「貴校の先生方のお話はわかりやすく、私達が不安に感じていることに適切な回答を頂き本当に助かりました。」など、とてもありがたいお言葉をたくさん頂いております。

しかし●②教育支援センターとしての役割(8.3%)、③情報発信・ホームページ(4.2%)の2項目について、「E回答・わからない(評価できない)」がありました。昨年度のE回答は0%でした。今後も関係機関とのつながりを深め、特別支援教育におけるセンター的な役割を果たし、使命感をもち何事にも取り組んでいきます。専門性を高め信頼される教育現場を目指します。